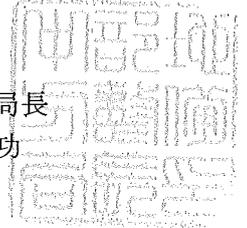


国部整企画第103号
令和2年2月21日

浜松市長
鈴木 康友 殿

国土交通省 中部地方整備局長
勢田 昌功



直轄事業の事業計画（浜松市関連分）〔予定〕について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局の令和2年度政府予算案における事業計画〔予定〕のうち、浜松市関連分について別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：（全 般）企画部 企画課 事業調整係
（道 路）道路部 道路計画課 計画第一係

令和2年度 浜松市における事業計画(R2年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	R元年度当初		R元年度事業内容	R2年度予定事業内容	R2年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道474号	三遠南信自動車道 青崩峠道路	L=5.9km	578	2,125	708	【小嵐IC(仮称)～水窪北IC(仮称)】 ・調査設計 ・トンネル工	【小嵐IC(仮称)～水窪北IC(仮称)】 ・調査設計 ・トンネル工、<改良工>	23～26億円程度	
国道474号	三遠南信自動車道 水窪佐久間道路	L=14.4km	900	100	33	【水窪IC(仮称)～佐久間川合IC】 ・調査設計	【水窪IC(仮称)～佐久間川合IC】 ・<調査設計>	～3億円程度	
国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	L=27.9km	1,764	59	20	【佐久間川合IC～東栄IC】 ・調査設計 ・事業損失補償	—	—	令和元年度完了
計				2,284	761				残事業費:約1,020億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)R2年度予定事業内容のうち< >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の残事業費は、令和元年度補正投入時点である

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注)都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業については、事業区間全体の事業規模、事業費を記載している

(注)備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

令和2年度 浜松市における事業計画(R2年2月) (道路関係[直轄])

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	R元年度当初		R元年度事業	R2年度予定事業	R2年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
交通安全事業 (I種)	国道1号	—	—	24	8	安新歩道橋交差点改良	安新歩道橋交差点改良	0.4~6億円程度	
交通安全事業 (II種)	国道1号	—	—	82	41	道路標識、防護柵、区画線 等	道路標識、区画線		
共同溝事業	—	—	—	—	—	—	—		—
電線共同溝事業	国道1号	—	—	450	225	福塚電線共同溝	福塚電線共同溝		
合 計				556	274				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。